

ひろつか

私 たち が 描 く 世 界



金田保育園では、^{しづや}澁谷 ^{ほのか}穂乃華ちゃん(右)と ^{あきもと}穂本 ^{ゆいな}結菜ちゃんが仲良くお絵描きしています。

お絵描きは、創造力や表現力を育みます。

今号では、絵を通して子育てを支える美術館の活動などを紹介します。

目次	1～3面… 特集 子どもを育てる絵…子どもが選ぶ絵や美術館ワークショップを紹介します。	8面…「写真リポート」「次回納期の市税・手数料」「がんばれ湘南ベルマーレ」「心の防犯灯」	◎発行 平塚市 ◎編集 秘書広報課 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 ☎0463-23-1111 ☎0463-23-9467 http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
	4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉「子どもの健康」 「お知らせ掲示板」	広報ひろつかのPDF版と電子書籍版やデジタルアーカイブは、市ウェブからご覧いただけます。	

●●●●● 広報ひろつかが届かない場合は、ミッド☎0120-350311(月～金曜日、午前9時30分～午後5時)にご連絡ください。●●●●●

子どもを育てる絵

乳幼児向けのお絵描き教室や鑑賞ツアーは近ごろ、全国の美術館などで盛んに開かれています。

見たり、描いたり……。絵は子どもの心の成長を助けます。

問 美術館 ☎35-2111



美術館に広がる自分の世界

「すごい大きい」
「あそこは何かいるよ」

子どもたちが自分の体よりも大きな絵を見上げながら話しています。1月22日に吉沢保育園の課外授業として開いた平塚市美術館の鑑賞ツアー。

『ずき』『わい』『ふしぎ』と書かれた3つのマークを、園児18人がそれぞれ感じた絵の前に置いていきます。

「この絵が好きなんー」「はい」

感想を聞かれて、手を挙げる子どもたち。作品の感想を話した後、ツアーの講師から解説を聞きます。

「子どもたちとの対話を重視するために、美術館で指定した絵を見てもらうのではなく、初めに子どもたちの感想



園児に感想を聞く富田さん(右)

を聞くようにしています」と話すのは、美術館ワークショップで講師を務める「アートケアひろば」の富田めぐみさん。近くの市町でも、子ども向けのワークショップを開いています。

「作品の解釈に正解はありません」。富田さんは自由に感想を述べることが子どもを成長させると話します。「自分も自由に意見を言っているだということや学んでくれたらいいですね」とほほ笑みます。絵の鑑賞は自己表現力などを育むと同時に、ほかの人の意見を聞くことで多様な視点を学べます。



作品の感想を話そうとする子どもたち

子どもは大人が驚くほどの観察力を持って描かれています。「小さく描かれた絵を瞬時に見つけたり、潜在的なイメージを捉えたり、大人でも気付かないようなところを見ているんで

絵の中に写る気持ち

「子どもの絵は自分の気持ちを表しています」と話すのは、こども発達支援室の臨床心理士、中嶋朋子さん(下写真)。保育園にうまく適応できない園児の親からの相談で、園での様子を報告したり、家庭内の子育てにアドバイスしたりしています。

相談の中には、子どもが描く絵の相談もあります。「『子どもが真っ黒な絵を描いて、心理状態が心配』などの相談が保育園や保護者からありますが、暗い絵でも表現することが大切なんです」と中嶋さんは話します。子どもは、まだうまく自己表現できないため、怒りや不満など、たまった感情を絵にぶつけることがあります。

「一番心配なのは、ストレスなどをため込んでしまい、うまく発散できなくなってしまうことです」と指摘します。

「単純に絵を描くだけではなく、コミュニケーションをとることが大切なんです」と話す中嶋さん。ただ「絵を描いて」と言っても何を描いたらいいのか分から



子どもと一緒に絵を描いて話してみよう

ずに、負担になることがあります。「子ども1人で絵を描かせるのではなく、一緒に描いたり、『何描いているの』『うまく描けてるね』などの言葉を掛けたりして、コミュニケーションをとりましょう」と話します。

子どもは自分の表現にリアクションが返ってくると、絵を説明したり、うれしくてたくさん描いたりして、自信や意欲を持ちます。

「自分はこれでいいんだと、ありのままの自分を認められることを『自己肯定感』と言います。子どもの発達段階では、自己肯定感を育てることはコミュニケーションの基礎をつくる上で重要です」と話します。「子どもにとっては、自分で描いた絵を褒められると一生の宝物になるんです」と中嶋さんはほほ笑みます。

問 こども発達支援室くれよん ☎32-2738



す」と話す富田さん。鑑賞ツアーの際には、毎回、子どもたちの反応に驚かされるといいます。

親子をつなぐ絵

「子育てに行き詰まったり、子どもとどう接しているのかわからなかったりする時期に、子ども向けの展示会は子育ての見通しを立てる良い機会です」と富田さんは話します。

乳児はまだ話せない頃から、指をさしたり、表情で表したりして自己主張をするようになっていきます。親は子どもの

発信するサインを見逃さず、話し掛ければ、子育てがスムーズになります。「子どもに全てを教えようとする責任の大きさに押しつぶされてしまいます。子どもは自分で何かを感じて育つ力があります。美術を通して、子ども自身の育つ力を親御さんに知ってもらえるといいですね」と話します。

また、「思春期を迎えた子どもは、幼少の頃の思い出を多く話す親に、愛情を感じるのではないでしょうか」と話します。年齢を重ねると見る絵は変わります。幼少の頃に

鑑賞ツアーには、毎回、たくさんの親子が参加します。参加者の中には美術館での鑑賞が初めて、という親も多くいます。自分は興味がなく、

鑑賞で学ぶマナー

見た絵は大人になると覚えていないこともあるので、周りの大人が記憶しておきましょう。「子どもの頃に見た絵は、親子をつなぐ財産になります。それが将来、絵を通して、新たな出会いにつながっていくと嬉しいです」と笑顔を見せます。

鑑賞ツアーには、毎回、たくさんの親子が参加します。参加者の中には美術館での鑑賞が初めて、という親も多くいます。自分は興味がなく、



流・転・生

はまだ 濱田樹里。平成23年。200センチ×1,680センチ。

鳥、コイ、龍……。『流・転・生』を見てイメージするものは人それぞれです。

ある子どもは、この絵を見て『雨だ』と話しながら、雨の絵を描きました。その様子に学芸員は驚きました。作品に雨は描かれていません。しかし、

作家は幼少の頃に東南アジアに住んでいて、雨の多い東南アジアの印象をイメージの源泉として、絵に表現しています。子どもは絵の中に潜在的に含まれる雨のイメージを感じ取ったのではないのでしょうか。



あうん・祈り

絹谷幸二。平成8年。193.9センチ×259.1センチ。

2歳児になると作品を自分の感情で捉えます。中には『何これ？ あんよ？ おめめ刺さって痛いねえ』と目に何か刺さっているのを見つけて痛みに共感する子どももいました。

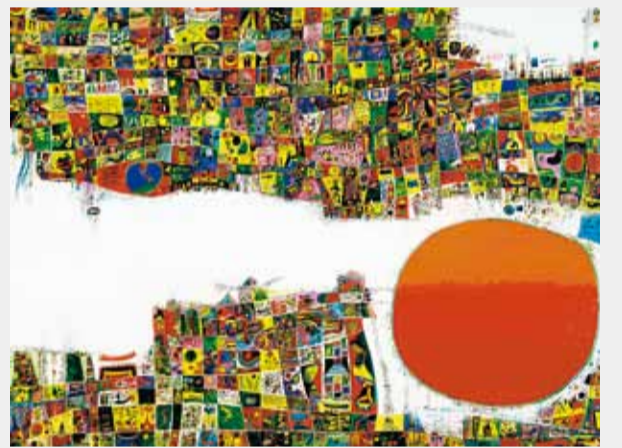
5～6歳児になると自分なりの物語を作って見るようになります。『突然変異して巨大に。骨がないみたい。時計の針が壊れている』と創造力を膨らませて見る子どももいました。

太陽の街

たざわしげる 田澤茂。昭和43年。194センチ×259センチ。

乳幼児の興味を引くモチーフであると言われる丸や赤が描かれている作品です。模様を見ると馬や鳥などの動物などがいます。

1歳児は白や黒など色のコントラストがはっきりしている作品や、知っている動物などが描かれている作品に反応すると言われています。ひときわ目を引く『太陽』に触りたがる子どもたち。中には『大切な作品だから触らないよー』と話しながら、触りたい気持ちをこらえて近づく子どももいました。



この絵なあに？



「赤ちゃんたちのセレクション」(左下囲みに展示する作品を紹介します)。

春の所蔵品展

2月21日(土)～4月12日(日)

気になる!

大好き!

これなあに!

赤ちゃんたちのセレクション

美術館では、親子の展覧会鑑賞ツアーを平成24年度から16回開催し、約580人が鑑賞に訪れました。親に子どもの反応を記録してもらい、反応が良かった作品45点を今回の所蔵品展で展示します。子どもの反応を紹介したパネルも掲示します。



展覧会を鑑賞する園児

午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)。月曜日休館。一般200円、高校生・大学生100円。20人以上の団体は一般140円、高校生・大学生70円。中学生以下・毎週土曜日の高校生・各種障がい者手帳の交付を受けている方と付き添い1人は無料。65歳以上で市内在住の方は無料、市外在住の方は団体料金です。

もっと親子で絵を楽しむために

- ①担当学芸員によるギャラリートーク 3月7日(土)午後3時～3時30分。展示室I。観覧券が必要です。
- ②講演会「アートで育む親子コミュニケーション 美術館における子育て支援の実践」 3月14日(土)午後2時～3時30分。ミュージアムホール。

☎ 美術館 ☎35-2111



でも、子どものために鑑賞する親は多く、若い世代の参加が増えていきます。鑑賞ツアーの初めには「子どもが興味のある作品を見付ける」「見付けたらやりとりする」「興味のない作品は深追いつけない」「順番通りに、一つずつ見なくても良い」「触れてはいけない作品の近くでは注意する」の五つの鑑賞のポイントを説明します。

ポイントを押さえることで子どもたちは作品が大事なものだとして理解します。そつと歩いたり、距離をとってみたり……。マナーを学ぶと、美術館内がより過ごしやすくなります。

「最近リピーターも増えています。それは、作品の見方を知って気が楽になったから」と話す富田さん。多くの作品を展示している展覧会では、集中力が続かず、大人でも疲れてしまいます。疲れ果てた子どもは美術に

ワークショップを企画する安部沙耶香学芸員は「普段は子どもがいて美術館に行きづらいという親子にも参加して

して良い印象を持たなくります。無理に全てを見る必要はありません。子どもが興味を持った作品を選んで見ましょう。子どもにとって一つでも心に響くような作品があれば、それは出会いなんです」と富田さんは話します。

アートで広がる世界

美術館では、課外授業とは別に、親子を対象とした鑑賞ツアーを平成24年度から開催しています。ほかに、乳幼児や親子を対象にしたワークショップを開催しています。

お絵描きなどを親子で楽しむ「赤ちゃんアート」や、廃材、牛乳パックで工作する「作って遊ぼうわくわくランド」など、子どもの感性を育む内容です。

「子どもたちには『美術の世界って面白い』と感じてほしいですね。ご家族もお子さんの感想に耳を傾けてみてください。子どもたちのさまざまな捉え方で、違った価値観を共有できるし、自分の世界が広がります」と語る富田さん。安部学芸員も「アート教室では作品を鑑賞した後、絵を描きます。創造力を刺激して親子で絵を描いてみてください」と話し、子どもたちとの展覧会を楽しみにしています。

「作品の持つ迫力は実際に見ないと伝わりません。美術館で雰囲気を感じながら、鑑賞することが大事」と強調する富田さん。絵は平面のものとして見ますが、実際には、表面がデコボコしていたり、キラキラしていたりする作品もあります。横幅10メートルを超える大きな作品もあり、本や画像では体験できません。

「子どもたちには『美術の世界って面白い』と感じてほしいですね。ご家族もお子さんの感想に耳を傾けてみてください。子どもたちのさまざまな捉え方で、違った価値観を共有できるし、自分の世界が広がります」と語る富田さん。安部学芸員も「アート教室では作品を鑑賞した後、絵を描きます。創造力を刺激して親子で絵を描いてみてください」と話し、子どもたちとの展覧会を楽しみにしています。」

募集

応募方法の詳細は下段

地域防災計画(改訂素案)への意見

案の内容は3月19日(木)まで、公民館・市民活動センター・市ウェブなどでご覧いただけます。

意見・必要事項(団体の場合は団体名と代表者名も)を、郵送・ファクス・メールまたは直接、3月19日(木)までに、本館3階の災害対策課 ☎21-97734 FAX01200-704589 (city@hiratsuka.jp)へ。

選挙事務の臨時職員

投票所で投票用紙を渡す事務などをする臨時職員になりませんか。

市内在住・在学の高校生を除く18歳以上の方。午前6時30分〜午後8時30分。勤務の前日に2時間程度の準備があります。時給940円。

本館5階の選挙管理委員会事務局 ☎21-8795や市ウェブにある登録用紙を、本人が直接、3月31日(火)まで

に、同事務局へ。簡単な面談をします。

リサイクルプラザ ボランティア運営委員

リサイクルプラザで開く体験教室や「ぐるりんまつり」に協力するボランティア運営委員になりませんか。

次の条件を全て満たす方10人①市内在住・在勤・在学の高校生を除く18歳以上②平日の昼間に、年10回程度開く会議などに出席できる。

必要事項・年齢・応募動機を、郵送・ファクス・メールまたは直接、2月20日(金)3月20日(金)に、〒254-0014四之宮7-3-5リサイクルプラザ ☎51-5301 FAX54-6530 (kurumi@)へ。

馬入花畑の会で活動しませんか

馬入・光と風の花づつみで月4〜8回程度の草取りや種まき、年2回のポピーやコスモスの摘み取りイベントなど

年間約38万人が来館する中央図書館と、約16万人が来館する西図書館の床面マットをPRしませんか。

図書館の床面マットに広告を掲載しませんか

3枠程度(先着順)。詳しくはお問い合わせください。電話で、トーカー東京営業所 ☎03-6832-3098へ。

馬入水辺の楽校で自然と触れ合いましょう

エコアップ隊員を募集

生き物でいっぱいの水辺の環境をよくする活動や生き物観察などをします。

毎月1回程度開催。3月21日(祝)に相模リバーセンター(中堂246-2)で説明会を開きます。小学生以上の方60人(抽選)。小学生は保護者同伴。年4,000円・家族会員は年5,000円、エコアップ隊員手帳代200円・開催ごとに保険料1人100円。イベントにより、参加費を別途徴収します。

全員の必要事項・年齢・メールアドレスを、往復はがきで、3月8日(日)までに、みどり公園・水辺課 ☎21-9852へ。



楽しみながら身近な環境を学びます

馬入水辺の楽校自然展を開催

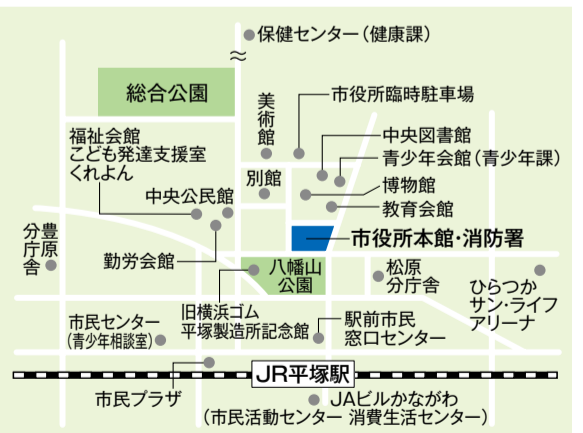
生き物の写真や子どもたちが作った自然の新聞の展示、草笛教室などをします。

3月14日(土)午前9時30分〜午後3時。雨天の場合は15日(日)に延期。文化公園(浅間町)。

問 みどり公園・水辺課 ☎21-9852

応募方法

- 募=応募方法 (応募が必要です)
- 問=問い合わせ
- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、2月23日(月)午前8時30分から受け付けます。
- メールの応募の場合 city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。



記入例

往復はがき		郵送・ファクス・メール	
住所	〒	住所	〒
氏名	氏名	氏名	氏名
電話番号	電話番号	電話番号	電話番号
イベント名	イベント名	イベント名	イベント名
郵便番号	郵便番号	郵便番号	郵便番号
住所	住所	住所	住所
全員の氏名	全員の氏名	全員の氏名	全員の氏名
電話番号	電話番号	電話番号	電話番号
その他の事項	その他の事項	その他の事項	その他の事項

でに、協働推進課 ☎21-9618へ。

布ぞうり作り教室

好きな色の布を使って、自分だけのぞうりを作ります。

3月6日(金)午前9時〜正午。リサイクルプラザ(四之宮7-3-5)。16人(先着順)。不要な布・はさみ・物差し・ピンセットなど。

ひらつか環境ファンクラブの活動発表会

地球温暖化対策などの活動に取り組んだ団体の活動発表や、「地球温暖化の現状と未来予測」今、何をすべきかがテーマの講演をします。

スポーツ施設の技術員

バッティングパレス相石スタジアムひらつかや Showan ABMWスタジアム平塚で、試合運営のサポートをしませんか。

スコアボード点示員 得点操作・選手名の入力など。放送員 野球場でのアナウンスなど。

市内在住・在勤・在学の高校生以上の方、各5人程度(選考)。実技研修があります。施設利用者からの依頼を受けて活動します。パートやアルバイトなど、市や総合公園



平塚八景に指定されている松岩寺や霧降りの滝(左写真)などを巡ります。

やすらぎ回廊「緑と文化の湘南丘陵の道」を歩く

3月22日(日)午前8時30分〜午後5時に、直接、同課へ。

市ウェブや本館5階の契約検査課 ☎21-8780にある申請書を、3月2日(月)〜16日(月)の平日午前8時30分〜午後5時に、直接、同課へ。

地域の行事に役立つイベント用品を貸し出します

自治会や子ども会などの地域活動用にイベント用品を貸し出しています。

4〜9月の先行予約を受け付けます。貸出期間は5日間以内。抽選。先行予約期間終了後は、先着順。

貸出用品はポップコーン機、綿菓子機、かき水機、発電機、焼きそば台、焼き物機、おでん鍋、テント、ワイヤレスマイク・アンプ。

電話で、3月2日(月)まで